

美原通信

2008年6月

第25号

脳卒中部門 神澤孝夫先生 着任の挨拶

私は高校（前高）を卒業してから、21年ぶりに地元に戻って参りました。大学は新潟大学で、同大学病院および関連病院で脳神経外科を学び、その後、約4年、米国に滞在し、遺伝子治療や神経幹細胞などの研究を通じ、先端的な医療をどうすれば患者様に提供できるかについて学んで参りました。帰国後は、新潟中央病院などを経て、名古屋大学環境医学研究所脳機能分野で准教授として勤務しておりました。

当院では、平成20年6月1日より、脳卒中部門を担当しております。近年の先端技術の進歩はめざましいものがあります。以前は、臨床試験を終え、人への応用までに非常に長い時間を必要としましたが、良い技術、薬品はいち早く臨床の場に導入される時代になってきております。様々な情報が氾濫する時代ですが、如何なる治療が最も患者様のためになるかを考える、そして、医師としてその良さを実感できるかが、私は重要であると考えています。いかなる大学、企業であってもオープンとなり、地域貢献を行わなくてはならない時代です。私は、さらに医学という学問の垣根を取り払うべく、歴史あるここ美原記念病院に赴任して参りましたので、皆様、今後ともよろしくお願い申し上げます。



脳卒中部門長 神澤 孝夫

理念「愛・和・学」

患者さまに対して優しさといたわりの心を持つ。

職員は、互いに助け合い、協力し合う心を持つ。

自分自身に対して、向上心を忘れず、学ぶ心を持つ。

Contents

表紙	脳卒中部門 神沢孝夫先生着任の挨拶……………	1
報告	アルボースでの抑制廃止への 取り組みについて……………	3
	脳の病気のお話し 1 「頭をぶつけて心配なのですが…」……………	5
紹介	国土交通省協力事業 (短期入院協力事業)のご案内……………	7
	外来診療医一覧表 ……………	8

財団法人脳血管研究所関連施設

美原記念病院



372-0006
群馬県伊勢崎市太田町 366
TEL 0270-24-3355
FAX 0270-24-3359

美原診療所



372-0048
群馬県伊勢崎市大手町 6-23
TEL 0270-25-0112
FAX 0270-23-5522

介護老人保健施設 アルボース



372-0006
群馬県伊勢崎市太田町 427-3
TEL 0270-21-2700
FAX 0270-21-2704

高齢者地域支援センターみはら 居宅介護支援事業所みはら



372-0006
群馬県伊勢崎市太田町 366
TEL 0270-20-1551
FAX 0270-20-1552

特別養護老人ホーム アミーキ



379-2217
群馬県伊勢崎市磯町 435-1
TEL 0270-20-2121
FAX 0270-20-2197

訪問看護ステーション グラーチア



372-0006
群馬県伊勢崎市太田町 427-3
TEL 0270-21-2703
FAX 0270-21-2704

ホームページアドレス : <http://mihara-ibbv.jp/>

携帯電話専用アドレス : <http://mihara-ibbv.jp/hp/k/>

アルボースでの抑制廃止への 取り組みについて

アルボース看護介護部 能見 昭彦

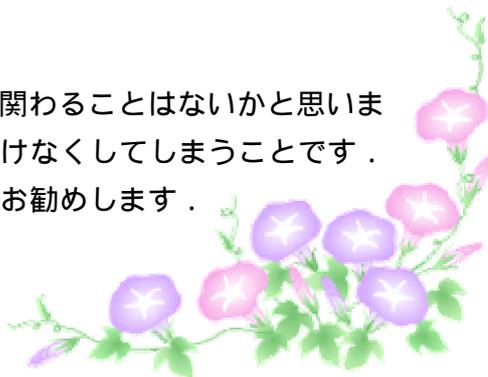
(1) 抑制廃止とは??

まず、「抑制」という言葉を聞いて、何を思い浮かべるでしょう? 『何かを押さえつける、縛る、閉じこめる、介護着を着せる』などが、頭に浮かぶと思います。これは、医療機関や老人施設などで、利用者様の安全確保や医療行為の遂行という名目で、手足を縛ったりする事です。しかし、いくら安全や治療の為といっても、縛られることはその方にとっては非常に辛いことです。その結果尊厳と誇りを失い、生きる希望まで失いかねない重大な事柄です。この様に、抑制はあってはならない事がご理解いただけましたでしょうか?

そして「抑制」にはそれだけではなく、他にも種類があります。大きく分けて3種類あり、身体的抑制 言葉による抑制 薬物による抑制があります。先ほど皆様に思い浮かべていただいた事は、主に 身体的抑制であり、よく世間で注目されている事柄です。先日も、どこかの老人福祉施設で、利用者様の体を夜間ベッドに縛り付けるといった記事が報道されました。体をベッド柵に縛るなどして動かないように固定する事で、様々な危険から回避するのが目的ですが、実際には緩く縛るとすぐにとれてしまうので、かなりきつく縛らなければなりません。これだけでも危険ですよ。

次に、言葉による抑制、これは何でも言葉で「ダメ!!」と言ってしまうことです。認知症の方が何か行動を起こそうとするのを、事前に言葉で制止する事で、危険行為を防止します。しかし、認知症の方が動き出したときは、何かしらの目的があります。その目的は、「何かいたずらをしてみよう」などという思いは一切無く、「テーブルを拭いておこう」や「洗い物がたまっているからきれいにしておこう」などの理由があります。ですが、認知症の病状のため、実際にはテーブルを拭くつもりで汚れた布巾で拭いてしまい、余計に汚してしまう、またはきれいな食器を再度洗ってしまう、というような結果になってしまいます。それを知らずに介護者は、何でも「ダメ」や「やめて!」の一言でその方の行動を抑制してしまいます。悲しいですよ。

最後に 薬物による抑制がありますが、こちらは普段あまり関わることはないかと思えます。簡単に説明しますと、お薬(睡眠薬や向精神薬)などで動けなくしてしまうことです。こちらは、よく主治医の先生と相談された上で、内服するようにお勧めします。



(2) アルボースにおける取り組み



アルボースでは、8年前から、抑制は一切行なっておりません。それは、利用者様の人権と尊厳を第一に考えた結果でもあります。その為に、低床ベッド等の道具使用、見守り体制等の強化、薬剤調整など、様々な工夫を行ないながら取り組んでいます。また、働いているスタッフ全てが、抑制を行わないことが当たり前と考えており、その為には努力を惜しみません。

これは先日実際にあった出来事ですが、某精神科病院よりアルボース認知症専門棟に移られて来られた利用者様がいらっしゃいました。入所当日、その方と初めてお会いしたときは、繋ぎ服(介護着)を着たままでとても違和感のある姿でした。もちろん、その場で普通の服に着替えていただき、抑制を外しました。その方は精神科入院中、夜間ひとり部屋で鍵を掛けられており、不潔行為も頻回にありました。アルボースに入所されてからは、日中、夜間問わずに、自由に療養棟内を歩き回っています。もちろん、不潔行為が無くなったわけではありませんが、工夫をすることで、ほとんど無くなりました。すると、時間の経過と共に穏やかになり、御家族様の面会時には「みんなと一緒に過しているよ!」「あんないい顔見たのは久しぶり!」と感謝の言葉を頂いております。何とも温かい場面ですよ。

(3) 群馬抑制廃止研究会の活動内容



アルボースは、群馬抑制廃止研究会の事務局となっております。この会は、『抑制廃止の問題に、自主的にそして積極的に取り組むため』に発足いたしました。現在、賛助施設として登録していただいている群馬県内の老人施設は30施設ほどです。活動内容は、年間3回の例会開催、総会開催、年間2回の会報を発行し、より多くの方に抑制廃止に対する啓蒙活動を行うことです。研究会では、個人会員の方も多数いらっしゃいます。しかし、まだまだ発展途上の会ですので、この記事をお読みいただき、賛同していただけたら、研究会にお力をお貸しいただけると幸いです。なお、研究会ではいつでも会員募集を行なっておりますので、お気軽にアルボースまでご連絡下さい。私たちは、今後も地域の皆様と一緒に抑制廃止に向けて取り組んでいけたらと考えております。



脳の病気のお話 1

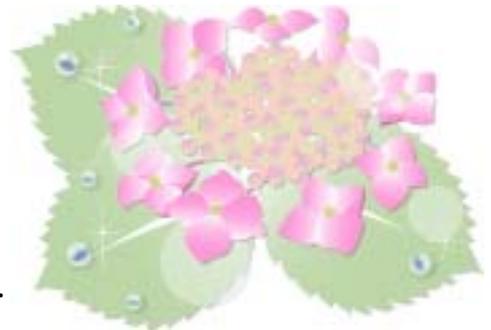
「頭をぶつけて心配なのですが・・・」

脳神経外科副部長 秋山 武紀

このシリーズでは、比較的身近で起こりやすい脳の病気について説明をしていきます。一般の方に分かりやすいようにつとめてお話ししていきますので、詳しく専門的な説明をお聞きになりたい方は診察時などに医師に質問してください。

身近な方が頭をぶつけたと聞いた時、とても心配になりますよね。自分が頭をぶつけたとき、意識はしっかりしていても後から大変なことになるのではとても不安になりますよね。そのようなときはどうすればよいのでしょうか？

頭のけがは大きく分けて、命に関わる急性の病気と、ゆっくりと経過する慢性の病気に分かれます。はじめは急激に悪化する可能性のある病気でないことを確かめ、その後はゆっくりと進行する病気の可能性を忘れないようにすることが重要です。今回は「頭をぶつけた後に気をつけた方がよい症状」を述べていきます。



ぶつけてから1～2日で気をつけるべき症状としては、主に以下の通りです。

意識がおかしい 意識が（一瞬でも）無くなった、もうろうとしている、普段と反応が異なる、ぐったりしているなどの場合には、場合により命に関わりますので急ぎで脳外科を受診してください。会話が出来ないような意識の時は救急車を呼んだ方がよいです。

頭痛、吐き気、めまいがする 痛みや吐き気の程度によるため、文章で表現するのは難しいですが、程度が強いと感じるときは脳外科を受診する必要があります。ぶつけた部位を触れば痛いけれど何もしなければ大丈夫というような場合は多くは脳の問題ではないことが多いです。

頭から出血している 頭皮は血流が多いのでいったん傷が出来るとかなり出血します。この場合は当然病院を受診しなければなりません。大量に出血しているように見えても頭の中に必ずしも出血しているわけではありませんから、焦らないことが大事です。多くの場合清潔な布、タオルで傷口を上からしっかり押さえると血は一時的に止まります。血が止まったら病院に電話して症状をゆっくり伝えましょう。血が止まらない場合には救急車を呼んだ方がよいかもしれません。

手がしびれる 両手がしびれる場合には首を痛めていることが多く、整形外科を受診する必要があります。片側の手足がしびれる場合には脳の病気も疑われますが、頭のけがの後に頭痛もなく、片側の手足のみがしびれる場合というのはあまりありません。

他にもいくつかの症状（けいれん、鼻や耳から水が出る、ものが2重に見えるなど）が頭のけがで起こりえますが、こういった症状はほとんどの場合、意識の障害や頭痛、嘔吐を伴いますので、必ずしも覚えておく必要はありません。

また頭をぶつけてから3日以上たってから心配になり病院を受診される方もいらっしゃいますが、上記の注意点に照らし合わせると、「3日間意識がしっかりしていたのだから、急性の病気としては多くの場合問題ない」、「頭痛その他の症状が強い場合には診察の必要がある」ということになりますね。

今回は

「頭をぶつけて、少しでも意識がおかしい、又はおかしかったとき、ある程度以上強い頭痛、吐き気があるときには、出来るだけ早く病院に行きましょう」

「頭をぶつけたのだけれど、意識もおかしくないし、そんなに強い痛みや吐き気がないという状態で数日たてば、そんなにひどく心配することもないでしょう。症状に応じて、ゆっくり病院で相談しましょう」

を覚えていただければ、幸いです。

この話を読んで

「頭をぶつくと、後から悪くなることがあるってきいたことあるけど・・・」

という方もいらっしゃるでしょう。その通りです。これについては次回お話しすることにいたしましょう。



国土交通省協力事業 (短期入院協力事業)のご案内

美原記念病院は国土交通省協力事業(短期入院協力事業)の協力病院に指定されました。

短期入院制度とは・・・

自動車事故により、【重度の後遺障害を受けられた方】と【介護されているご家族】が安心して在宅療養ができるよう支援することを目的としています。

- 1.短期入院を実施する病院の整理(国土交通省が実施)
- 2.短期入院される際にかかる費用の助成(独立行政法人自動車事故対策機構(NASVA)が実施)

短期入院協力病院とは・・・

国土交通省と独立行政法人自動車事故対策機構(NASVA)は、自動車事故により重度後遺障害者となり在宅介護を受けられている方々の短期入院(年間30日まで)を積極的に受け入れる病院を【短期入院協力病院】として指定しております。

当院の受け入れ体制

対象者：	脳及び脊髄を損傷し、独立行政法人自動車事故対策機構が実施している介護料の受給資格(「特種」および「種」)をお持ちの在宅介護の方。
受け入れ体制：	原則、(独)自動車事故対策機構の規定に基づいた入院期間となりますが、それを超える場合に関してはご相談ください。
入院の内容：	入院中は当院医師の管理の下、在宅での生活を尊重し、QOL(生活の質)の向上につながるよう介護技術指導だけでなく、リハビリ、音楽療法等を導入し、より質の高い、温かみのある医療を提供させていただきます。
病室：	特別室又は個室への入院となりますが、ベッド状況により2人部屋に入院して頂くこともあります。
関係職種：	医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、音楽療法士、医療ソーシャルワーカー、栄養士、介護福祉士
入院相談、空きベッド状況等の詳細については下記までお問い合わせ下さい。	
住所：	群馬県伊勢崎市太田町 366
電話番号：	0270-24-3355(内線210)
入院相談窓口：	地域医療連携室



外来診察医一覧表

平成20年6月1日現在

	月	火	水	木	金	土
神経内科	美原 盤	高尾 昌樹	高尾 昌樹 (第1・2・4・5)	美原 盤	美原 盤 神澤 孝夫 (脳卒中)	神澤 孝夫 (脳卒中) 五味愼太郎
脳神経外科	平賀 健司	赤路 和則		秋山 武紀	谷崎 義生	
整形外科			山口 徹			非常勤医師
内科			美原 樹			
リハビリ	藤本 幹雄	担当医師 10:30~ 予約制		藤本 幹雄		
特別外来	神経難病		美原 盤 13:00~ 予約制			
	リハビリ 入院相談	藤本 幹雄 14:00~ 予約制				
	もの忘れ	高尾 昌樹 13:00~ 予約制			美原 盤 14:00~ 予約制	
	ボトックス					美原 盤 午前 予約制
	パーキンソン病					大平 貴之 午前 予約制
	脳血管内治療				赤路 和則 9:00~	
	セカンド オピニオン					担当医師 14:00~ 予約制
	ガンマ ナイフ	ご相談に応じて実施いたします。				

毎週土曜日の五味医師の診察は、「頭痛外来」を兼ねております。

受付時間 午前8時30分～午前11時30分

休診日 日曜日，祝日

年末年始，お盆による休診日や担当医の変更は，ホームページまたは院内掲示板にてお知らせいたします。

受付時間・休診日ともに，急患の方は，この限りではありません。

面会時間 3階：午後1時～午後7時 4・5・6階：午前9時～午後7時

支払い 入院費等の支払いは午前9時～午後5時までにお済ませ下さい。